



講演会 「クマの生態を知ろう ～身近にできるクマ対策～」

近年、日本全国で出没しているクマについて、人的被害が発生するなど深刻な問題となっている中、遊佐町でも昨年は多くのクマが目撃されました。人の生活圏まで出没するクマに対して、人とクマが共生していくためにはどうすればよいのでしょうか。

鶴岡市を拠点に活動する野生動物（ツキノワグマ、イノシシ等）対策の専門家である“小野寺レイナさん”を講師に迎え、クマ（ツキノワグマ）とはどんな動物なのか、個人でできる対策はどのようなものがあるのか等、クマの生態と対策についてわかりやすく学ぶ勉強会を開催いたします。

町民の皆様、興味や関心のある方、お気軽に参加してください。

日 時 令和8年2月21日（土） 午後1時30分～4時

会 場 鳥海温泉「遊楽里」 1F 文化ホール

住所：遊佐町吹浦字西浜 2-76 電話：0234-77-3711

講 師 小野寺 レイナ

（農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー）

対 象 興味関心のある方はどなたでも参加できます

参 加 費 無料

主 催 遊佐町共存の森運営協議会、遊佐町鳥獣被害防止対策協議会

申 込 遊佐町産業課農林水産係（遊佐町共存の森運営協議会事務局）

電話 72-4521、FAX 72-5896

※当日参加可能。ただし、人数把握のため、裏面の申込書の提出にご協力ください。

【プロフィール】

小野寺レイナ（おのでられいな）

鶴岡市を拠点に活動する“農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー（農水省登録）”、県や市町村の鳥獣被害対策に携わるほか、行政の鳥獣被害対策推進員として、市街地でのクマ出没対応時の現場対応から、出前講座の講師なども行う。また、クマの研究者として、宮城県の特定期間鳥獣保護管理検討委員（クマ部会）、宮城大学非常勤講師なども請け負い活動は多岐に渡る。

そのほか、私的活動においても、山形県猟友会鶴岡支部朝日分会にてクマの春季捕獲やイノシシ巻き狩りなど精力的に活動している。

資格等 : 農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー、日本哺乳類学会クマ部会員、
日本クマネットワーク保護管理副委員長、宮城大学非常勤講師等
散弾銃、ライフル銃、麻酔銃所持

申 込 書

参加団体名	年齢	氏 名	連絡先

F A Xの場合はそのまま送信してください

FAX 0234-72-5896